

音威子府版 支える会通信

No.25(2018/7/4)
JAL闘争を支える
音威子府の会
事務局:おといねっぷユニオン
TEL/FAX 01656-5-3368

要求実現を目指そう！

支援の力で解決を勝ち取ろう

会員拡大にご協力ください

去る6月27日、解雇当事者である鈴木圭子さんと全労協議長の金澤壽さんにご足労をいただき、JAL闘争に学ぶ学習会を開催しました。

学習会には、ここ2~3年で就職された青年を中心に、35名の地区労組合員が参加する中で、鈴木さんから闘いの報告を受けました。

この間、司法の場では、解雇撤回訴訟は最高裁で上告棄却・不受理という厳しい判断が下された一方で、会社側が行った不当労働行為事件が、最高裁で上告棄却と、会社の不当労働行為の下での不当解雇であったことが確定しています。

現在、JALの子会社としてLCC新会社（2020年開業予定）の設立に伴い、整理解雇者も新会社の採用対象とされました。その条件は不透明で、希望者の採用が約束されたものではありません。



解雇問題は、解決に向けて一歩踏み出したことには間違いありませんが、解雇撤回という基本的 requirement にはまだまだ程遠いという現状です。

要求獲得には、当事者の頑張りはもちろんですが、解決機運を作り出し、解決水準を引き上げる世論の大きさが重要です。支える会の会員数はその大きさのバロメーターとなります。



音威子府の会は、この機会に改めて会員の拡大を取り組み、JAL不当解雇撤回闘争の早期全面解決を目指し、共に闘い続けることを表明したいと思います。

会員拡大の取り組みに皆さんのご協力を願います。